



2023年8月25日

各 位

会 社 名 株式会社ヨシムラ・フード・ホールディングス

代表者名 代表取締役CEO 吉村 元久

(コード：2884、東証プライム)

問合せ先 取 締 役CFO 安東 俊

(TEL. 03-6206-1271)

中国による日本産水産物の全面的な輸入停止による当社業績への影響について

2023年8月24日、東京電力福島第1原発の処理水の海洋放出が始まったことを受け、中国政府はその対抗措置として日本産水産物の全面的な輸入停止（以下、「本件」という。）に踏み切りました。

当社の子会社である株式会社マルキチ（以下、「マルキチ」という。）は、北海道産のホタテを加工し、主に海外へ販売しておりますが、主な販売先はアメリカやヨーロッパであり、中国への販売額は売上高全体の約5%と限定的です。マルキチの工場は、厳格な管理が求められ、国内でも限られた企業しか取得していない対EU、対アメリカ向けのHACCP認証を取得しているため、それが可能となっております。そのため、本件がマルキチの売上高に与える影響は軽微です。

また、本件に伴い、世界的なホタテの相場価格が変動する可能性も考えられますが、マルキチの冷凍ホタテの賞味期限は3年であり、大規模な冷凍保管設備を保有していることから、今後の相場や状況を見極めながら販売戦略を立てることが可能です。

さらに、北海道産のホタテ（ホタテガイ）は、主に中国で養殖されているホタテ（イタヤガイ）よりも大きく歯応えがあることが特徴であり、アメリカ、欧米、アジアでの需要が年々増加しているため、北海道産ホタテの世界における優位性が変わることは考えにくく、中長期的な影響についても限定的であると考えております。

当社のシンガポールの子会社であるSin Hin Frozen Food Private Limitedは、日本産のホタテを中国の加工企業経由で購入しておりますが、マルキチからの仕入を既に開始していることや他の国からの調達ルートを確認できていることから、現時点において業績へ与える影響は限定的であると考えております。

今後、他国でも輸入停止が検討されるなど、当社およびマルキチの業績に重大な影響をおよぼすことが判明した場合には、速やかに開示いたします。

以 上